

# 松浦川水系町田川 河川整備交付金事業 (総合流域防災事業)

## 唐津市

### (再評価実施後5年が経過)

#### 位置図



## 事業目的

○流下能力不足による浸水被害が発生

平成2年7月洪水

浸水戸数 430戸

浸水面積 550ha



○浸水被害の軽減を図る

- ・流路是正、狭窄部解消を実施
- ・治水安全度の向上を図る

計画流量 165m<sup>3</sup>/s

計画治水安全度1/30

## 平成10年5月 梅雨前線豪雨 町田川

連続雨量242mm 最大24時間雨量218mm 時間最大雨量58mm





町田川総合流域防災事業着手年:昭和58年度  
事業地:唐津市

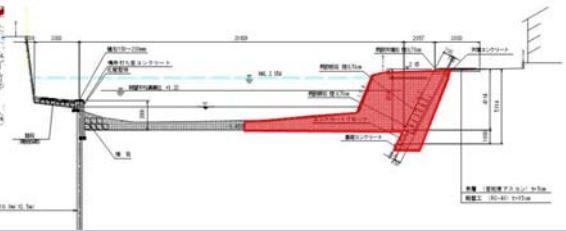


- 事業概要
- ・全体事業費 9,500百万円
  - ・事業期間 S58~H35
  - ・改修延長 4,170m
  - ・計画流量 165m<sup>3</sup>/s
  - ・計画治水安全率 1/30
  - ・掘削・築堤・護岸、橋梁10基、堰5基
  - ・費用対効果 11.3

標準断面図

町田川(人道橋~札の辻橋付近)

凡例	
H28年まで	黒
H29.H30実施	赤
H31以降	緑



## 事業進捗状況



○事業進捗状況

・新大橋上流の人道橋より上流の河床掘削を残し改修が完了している。

・H29末進捗率 96%  
(年平均進捗率 2.7%)

## 完了済区間状況



新興大橋上流（町田川）



前田橋上流（山口川）

## 施工状況



新興大橋下流



札の辻橋下流



## 河川環境：多自然川づくり

階段や置き石を設置し、親水性を高めている



町田川：潮の先橋上流

## 事業を巡る社会情勢等の変化

○特になし

## 費用対効果の要因の変化

### 資産（世帯数・事業所等）の増加による費用対効果の増

総費用額C: 治水施設の整備及び維持管理に要する費用  
(建設費、維持管理費(※事業完了後50年間))

総費用額B: 治水施設整備によってもたらされる総便益額(被害軽減額)

・一般資産被害(家屋、事業所等)	109,038百万円
・農作物被害(水稻、畑作物等)	126百万円
・公共土木施設等災害被害(道路、橋梁等)	112,745百万円
・間接被害(事業所の営業停止被害、清掃費用等)	21,085百万円
・残存価値	171百万円

総費用C: 21,437百万円

総便益B: 243,165百万円

※ 費用対効果

$$B/C = 243,165 / 21,437 = 11.3$$

## コスト縮減や代替案等の可能性

### ○コスト縮減

- ・再生材の積極的利用
- ・建設副産物の有効利用

### ○代替案の検討

- ・特になし

## 対応方針(事業課案)

### ☆河川改修の効果☆

- ①治水安全度の向上
- ②平成2年7月洪水による  
浸水被害 430戸  
浸水面積 550ha の軽減
- ③地域住民の安心・安全の確保

### ☆今後の事業展開☆

- ・事業を継続し、早期完成を図りたい